

第442回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：＜ライブストリーミング配信＞

令和3年6月5日（土）14：00～17：00

＜オンデマンド配信＞

令和3年6月9日（水）～6月15日（火）

座長： 1－2 浅尾和伸（大阪大）、3－4 眞野福太郎（近畿大）、
5－6 照林優也（大阪医薬大）、7－8 松本宗明（大阪市大）、9 尾辻 剛（関西医大）

- 1 帯状角膜変性症治療後の *Corynebacterium propinquum* 角膜炎
○杉野日彦、江口 洋、堀田芙美香（近畿大）、宮本龍郎（総合病院回生病院）、
日下俊次（近畿大）
- 2 複数回の角膜移植で失明を免れた淋菌性角結膜炎による角膜穿孔の1例
○中畷彩夏、江口 洋、堀田芙美香、日下俊次（近畿大）
- 3 *Streptococcus mitis*眼内炎治療中に出血性閉塞性網膜血管炎を生じた一例
○児玉昂己（大阪回生病院）、大須賀 翔、水野博史、佐藤孝樹、小林崇俊（大阪医薬大）、
池田恒彦（大阪回生病院）、喜田照代（大阪医薬大）
- 4 ステロイド薬の局所投与によって軽快した樹氷状血管炎の一例
○中井美穂、盛 秀嗣、藤原 亮、山田晴彦、高橋寛二（関西医大）
- 5 手術加療にて診断を得た虹彩悪性黒色腫の2例
○坂井 淳、田上瑞記、三澤宣彦、本田 茂（大阪市大）
- 6 肺小細胞癌の虹彩転移に対し、メソトレキセート硝子体注射と抗VEGF硝子体注射にて経過観察した一例
○前野友希、浅尾和伸、橋田徳康、丸山和一、西田幸二（大阪大）
- 7 複視を初発症状とした肺癌の一例
○富田真未、園部智章（市立岸和田市民病院）、本田 茂（大阪市大）
- 8 アーメド緑内障バルブのプレート周囲に巨大な嚢胞が形成され、眼球偏位をきたした1例
○根元栄美佳（大阪医薬大）、小畷祥太（大阪医薬大三島南病院）、三村真士（第一東和会病院）、
高田悠里（大阪回生病院）、前田美智子、河本良輔（大阪医薬大）、植木麻理（奈良市）、
杉山哲也（茨木市）、喜田照代（大阪医薬大）
- 9 視神経萎縮を伴った脊髄小脳変性症（SCA）7型の一例
○咲尾眞以、森本 壮、下條裕史、西田幸二（大阪大）

＜特別講演＞ 座長： 山本 学先生（大阪市立大学）

「流出路研究の立場から考えるこれからの緑内障薬物治療」 本庄 恵先生（東京大学）

会 費：1,500円

講演時間：7分 討論：3分

抄 録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和3年8月 7日（土）毎日新聞 オーバル ホール

演 題 締 切：令和3年7月17日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：近畿大学医学部眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 堀田芙美香

E-mail:ganka_renraku@med.kindai.ac.jp

〒589-8511大阪狭山市大野東377-2 TEL 072-366-0221/FAX 072-368-2559